

座間市消費生活センター

困ったときは
お気軽にご相談ください。



専門の相談員が相談を受け
問題解決のためのサポートをしています。

☎046-252-8490

- 相談時間
月～金曜日（年末年始・祝祭日を除く）
9:30～12:00・13:00～15:30
※偶数月の第2水曜日は13:00～15:30
- 場所：座間市役所1階広報広聴人権課内

こんな悪質商法にご注意を!!

点検商法

「無料で点検します」と言ってお家に上がり込み、「床下が湿っている」「布団にダニがいる」などと不安をあおり商品やサービス（工事など）の契約をさせる。一度契約すると複数の業者が入れ替わり次々と勧誘するケースもある。

今すぐ工事が
必要です…
無料点検!!



催眠(SF)商法

「景品をプレゼントします」などと言って空き店舗などに人を集め、閉め切った会場で日用品などを次々と無料で配り、雰囲気盛り上げ、最終的に高額な商品売りつける。

大特価!!
30万円

つられて
買っちゃった…



利殖商法

「値上がり確実」「必ず儲かる」などと、利益ばかり強調し、投資や出資を勧誘する。また、「以前の被害を回復できる」との勧誘から再び被害をうけてしまう二次被害も発生している。

買って
みよう
かしら…
値上がり
確実!



架空請求・不当請求

突然、メールやハガキなどで利用した覚えのない料金の請求を受けたり、無料だと思って利用したインターネットのサイトから高額な請求をされたりする。



無料じゃ
なかったの?

キャッチセールス

街頭でアンケートなどを口実に声をかけ、喫茶店や営業所に連れて行き、不安をあおるなどして商品やサービスを契約させる。

そばがす
ひといね。
今だけ
50%オフ!!
アンケート
だけじゃ…
20万円
アンケート



アポイントメントセールス

「景品が当たった」「あなただけ特別」など販売目的を告げずに、喫茶店や営業所に呼び出し、商品やサービスを契約させる。

私がデザインしたの。
持っていてほしいな
友だちだと思ってたのに…



マルチ商法

商品やサービスを契約して会員になり、商品などを売ったり、新しい会員を勧誘したりすればマージンが入り、会員を増やすことで大きな利益が得られると勧める。

もうかる
ところが…



トラブルにあわないためには

さまざまな悪質商法の手口や対策を知っておくことが大切です。困ったときや心配なときは消費生活センターへ相談しましょう!



出前講座

消費生活センターでは、相談員が皆さんの集まりの場に出向いて、消費生活に関する情報や消費者被害にあわないポイントなどをわかりやすくお話しする「出前講座」を実施します。

自治会やPTA、サークルなどの活動に合わせて、無料で講師を派遣しますので、お気軽にご利用ください。

多重債務相談

「借金返済のために借金をしている」「住宅ローンの返済などで家計がなりたない…」

このような状態になってしまったら、一刻も早く相談する事が大切です。

消費生活センターでは、相談内容に適した専門機関（「法テラス」や弁護士会等）への案内や債務整理に関する情報提供など、根本的な「借金問題を解決するためのサポート」をしています。一人で悩まず、まずはご相談ください。

また、市役所広報広聴人権課内で、市民相談や弁護士や司法書士による無料相談も開設しておりますので、あわせてご利用ください。



相談窓口	電話番号
座間市消費生活センター	046(252)8490
関東財務局 横浜財務事務所	045(633)2335
神奈川県生活再建支援相談	045(312)1881
法テラスコールセンター	0570(078)374
法テラス小田原	050(3383)5370

時間外のご相談は下記へ

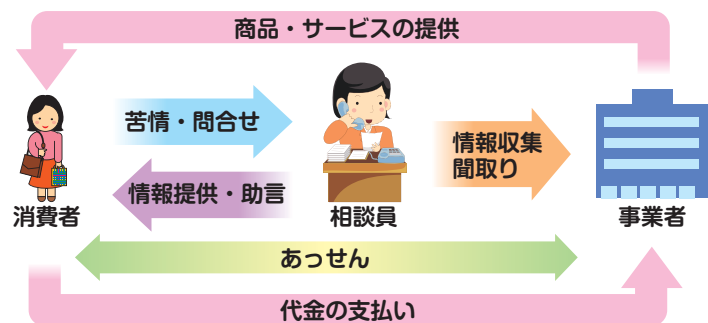
《かながわ中央消費生活センター》

- 電話番号：045(311)0999
- 相談時間：月～金曜日 9:30～19:00
土日・祝日 9:30～16:30

消費生活センターとは？

消費者と事業者との間に生じた商品・サービスに関するトラブルや、商品の安全性に関する相談などを専門の相談員が受け付け、相談内容に応じて問題解決のための助言や情報提供、必要に応じて専門機関の紹介やあっせん等を行います。

また、消費生活相談員を派遣して「出前講座」なども実施しています。



どんなことが相談できるの？

商品やサービスに関する苦情や事業者とのトラブルについての相談、消費生活に関する問合せなどです。

例えばこんなとき・・・

- 悪質な訪問販売で不要な商品を購入してしまった。
- 携帯電話に身に覚えのないサイトの情報料を請求するメールが届いた。
- こどもがおもちゃでケガをした。
- 突然の電話で「必ず儲かる」と社債や未公開株の購入を勧められた。
- クレジットや住宅ローンなど借金の返済で悩んでいる。

相談する前に準備しておいたほうがよいことは？

次のようなことがわかるように事前にメモなどしておくことで相談がスムーズに進みやすくなります。

●契約に関する相談の場合

- ・ 契約の内容…①契約日(いつ)、②事業者名(だれと)、③契約内容(何をいくつ買ったなど)、④契約金額(いくらで)など

※ 契約書やパンフレットなどの関係書類があればそろえておく。

●商品の安全性に関する相談の場合

- ・ 商品の情報…①商品名、②型番、製造者名など

※ 保証書や取扱説明書があればそろえておく

・ 損害の程度(医療機関にかかった場合には診断書や領収書)

しまった！解約したい!! と思ったらクーリング・オフ

「クーリング・オフ」とは・・・

契約をした後で冷静になって考え直し、契約をやめたいと思ったときには、一定の期間内であれば無条件で契約の解除ができる制度です。

「クーリング・オフ」ができる取引は？

訪問販売や電話勧誘販売のような、不意打ちで勧誘されて冷静な判断ができないような取引に使えます。

●クーリング・オフの対象と期間

クーリング・オフ対象	期間
訪問販売(自宅・職場への訪問販売、キャッチセールス、アポイントメントセールス、催眠(SF)商法)	8日間
電話勧誘販売	
特定継続的役務提供(エステティックサロン、語学教室、家庭教師派遣、学習塾、パソコン教室、結婚相手紹介サービス)	
連鎖販売取引(マルチ商法)	20日間
業務提供誘引販売(内職・モニター商法)	

◆注意事項

- 化粧品や健康食品などの消耗品は、使った部分はクーリング・オフできません。
- 乗用自動車、葬儀、飲食、3千円未満の現金取引等はクーリング・オフできません。
- 工事が終わっていても、期間内であればクーリング・オフできます。
- 特定継続的役務提供は、クーリング・オフ期間が過ぎていても、中途解約が可能です。
- 布団、浄水器、掃除機などは、使用していてもクーリング・オフできます。

★通信販売はクーリング・オフできる？

通信販売の場合、クーリング・オフ制度はありません。ただし、通信販売の広告に「返品不可」や「返品できる場合の条件」などが明示されていない場合、商品到着後8日間は、送料を消費者が負担すれば返品することができます。

※注文する前に返品対応についての規定をよく確認しましょう！

「クーリング・オフ」の手続きは？

- 必ず書面(ハガキ等)で通知します。
- ハガキの両面のコピーを取ってから、「特定記録郵便」や「簡易書留」で送り、受領書と共に保管しておきましょう。
- 支払いがクレジットの場合には、クレジット会社にも通知します。

契約解除通知	
契約日	平成〇年〇月〇日
商品名	〇〇〇〇〇〇
契約金額	〇〇〇〇円
販売会社名	〇〇株式会社
担当者名	〇〇 〇〇
上記の契約を解除します。	
つきましては、支払い済みの〇〇円は直ちに返金してください。 なお、商品は早急に引き取ってください。	
平成〇年〇月〇日 (契約者) 住所 (契約者) 氏名	内は、代金を支払っている場合や商品を受取っている場合に記入します。

郵便はがき
〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇県〇〇市〇〇町
〇丁目〇番〇号
〇〇株式会社
代表者 様

契約とは「法的な責任を伴う約束」とのことです

「契約」というと「契約書を交わして…」と難しい手続きが必要だと思いがちですが、「服を買う」「DVDを借りる」「携帯で有料サイトを利用する」「エステに通う」などはすべて契約です。

- お互いが合意すれば、それが口約束であっても契約は成立します。契約書は、契約の事実や内容を明確にするもので、トラブル防止に役立ちます。
- 契約は自由にできますが、いったん成立すると、お互いがその合意内容を守る義務が生じます。法律で認めている場合(※)を除いては一方的にやめることはできません。
- 契約書にサインすると、その内容をよく読んでいなくても、原則として契約書に書いてある内容をすべて承諾したとみなされるので、細かいところまできちんと読む必要があります。

※法律で認めている場合とは、「未成年者契約の取消」や「クーリング・オフ」などです。

トラブルにあわないためには、契約する前に契約内容をよく確認し、よく理解した上で契約することが大切です。